

科目	工業英語 (ESP, Engineering)		
担当教員	木津 久美子 非常勤講師		
対象学年等	電子工学科・5年・前期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	B4(100%)	JABEE基準1(1)	(d)2-b,(f)
授業の概要と方針	工業英検を視野に入れながら、科学技術に関する英語を読む・書くための基礎力を養う：[1]基本語彙を覚える [2]文構造（文法）を理解し的確に意味を掴む [3]パラグラフ構造を理解し大意を掴む [4]基本語彙と文法知識をもとに簡単な英文を作成する。また、適宜、調音（発音）の基本的なしくみや音の変化、文強勢にも触れ、その知識をもとに科学技術に関する簡単な英文の音読・ディクテーションを行う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B4】科学技術に関する英語の基本語彙を習得することができる。		科学技術に関する英語の基本語彙習得に関して、試験及び授業内の小テストで評価する。
2	【B4】科学技術に関する英語の文構造を理解し意味を的確に捉えることができる。		科学技術に関する英語の文構造を理解し意味を的確に捉えることができるか、試験及び授業内の発表及びアサインメント（提出課題）で評価する。
3	【B4】科学技術に関する英文のパラグラフ構造を理解し要約をすることができる。		科学技術に関する英文のパラグラフ構造を理解し要約をすることができるか、試験及び授業内の発表及びアサインメントで評価する。
4	【B4】科学技術に関する簡単な英文を作成することができる。		科学技術に関する簡単な英文を作成することができるか、試験及び授業内の発表及びアサインメントで評価する。
5	【B4】科学技術に関する簡単な英文の音読・ディクテーションを行うことができる。		科学技術に関する簡単な英文の音読・ディクテーションを行うことができるか、試験及び授業内の発表で評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	到達目標1～5に関する試験70%、到達目標1に関する小テスト10%、到達目標2～5に関する発表10%、到達目標2～4に関するアサインメント10%で総合的に評価する。試験点は中間試験と定期試験の平均とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	Integrated Technicak English（『テクニカル・イングリッシュ入門』）（成美堂）Terry Phillips, 人見憲司, 湯舟英一 著 適宜プリントを配布する。		
参考書	『工業英検3級問題集』（社団法人 日本工業英語協会） 『工業英検3級クリア』（社団法人 日本工業英語協会）		
関連科目	本科の英語科目		
履修上の注意事項	予習を前提として授業を進める。小テストは毎授業始めに行う。アサインメントは毎授業内で出題される。英和辞典を持参すること。		

